

若年層向け自殺対策事業

資料 2-5

事業		内容	実績
令和 2年度	「SOSの出し方教育」 テキスト講習会	【内容】地域で若年層に向けたゲートキーパー養成研修（若年者支援）とSOSの出し方教育を企画・実施できるリーダー養成を目的とした講習会 【講師】大阪府こころの健康総合センター職員 【対象】令和2年度 保健所・市町村自殺対策担当	令和2年1月27日（水）13時30分～17時 講義「ゲートキーパー養成研修（若年者支援）」「若年者支援のポイント」 Webシステムによるライブ配信 テキスト「こころの健康について考えよう！」の説明・演習 参加者 22名
	若年層向け電話相談 対応研修	【内容】若年層特有の電話相談の特徴や限界について学び、ロールプレイ等による演習を通して危機介入や共感等、効果的な電話相談に必要な技術を身につける研修 【講師】関西福祉科学大学社会福祉学部 教授 都村 尚子 氏 【対象】保健所・こころC・市町村自殺対策担当、保健・医療・福祉・高校・支援学校・大学・専門学校等教育機関職員	令和2年8月7日（金）13時15分～17時 講義「自殺に傾いた人への電話相談支援若者のこころの特徴と対応」 演習・グループワーク 参加者 31名
	若者専用電話相談	【内容】若者の自殺予防を図るため、毎週水曜日9時30分から17時に若者（40歳未満の方）を対象とした電話相談「わかぼちダイヤル～わかものハートぼちぼちダイヤル～」	総相談件数 548 件、うち 40 歳未満の相談 71 件
令和 3年度	「SOSの出し方教育」 テキスト講習会	【内容】地域でSOSの出し方教育を企画・実施できるリーダーの養成を目的とした講習会 【講師】大阪府こころの健康総合センター職員 【対象】保健所・市町村自殺対策担当、小学校、中学校、高校、支援学校の教育機関職員	令和3年8月24日（火）13時30分～16時 Zoomによるライブ配信 講義「若年者の自殺対策について」 テキスト「こころの健康について考えよう！」の説明・演習 参加者 57名
	若年層向け電話相談 対応研修	【内容】若年層特有の電話相談の特徴や限界について学び、ロールプレイ等による演習を通して危機介入や共感等、効果的な電話相談に必要な技術を身につける研修 【講師】関西福祉科学大学社会福祉学部 教授 都村 尚子 氏 【対象】保健所・こころC・市町村自殺対策担当、保健・医療・福祉・高校・支援学校・大学・専門学校等教育機関職員	令和3年10月1日（金）10時～16時 講義「『自殺に傾いた人への電話相談支援～若者のこころの特徴と対応』」 演習・グループワーク 参加者 34名
	若年層自殺対策研修	【内容】大学生の自殺行動の特徴やリスク等について理解を深め、適切な対応につなげるための研修 【講師】兵庫教育大学大学院 教授・保健管理センター所長 野田 哲朗 氏 【対象】大学・専門学校等教育機関職員、保健・福祉・就労等関係職員	令和3年9月16日（木）13時30分～16時30分 （Zoomによるライブ配信） 講義「コロナ禍における大学生のメンタルヘルスと『死にたい気持ち』について考える」 報告「地域での実践報告」「大阪府の自殺の概況と事業報告」「SOSの出し方教育について」 グループワーク 参加者 40名
	若者専用電話相談	【内容】若者の自殺予防を図るため、毎週水曜日9時30分から17時に若者（40歳未満の方）を対象とした電話相談「わかぼちダイヤル～わかものハートぼちぼちダイヤル～」	総相談件数 287 件、うち 40 歳未満の相談 44 件（9月末現在）